

木馬会会報(第2号)

オークスTR特集

～木馬たちの予走(オークスTR、青葉賞等編)～

予走者 覆面デスラー

オークスTR

◎…ノーザンプリンセス ○…パルセイト ▲…ブランドヒスイ

×…ゴールデンジャック △…テンザンユタカ

…予走者の屁理屈…

◎を改めて見直す。桜花賞の敗因は休み明け。一叩きされて軸は間違いない。相手は8分の力でフラワーCを好走した素質馬パルセイト。前走は臍甲変なかったが、良血Bヒスイの大駆けを見直す。決め手鋭いGジャック、安定味のあるTユタカまで押さえる。

青葉賞

◎…エアダブリン ○…ワンダフルタイム ▲…インターライナー

×…ノーザンポラリス

…予走者の屁理屈…

◎は一叩きしたAダブリン。○には前走1番人気で鼻差2着のWタイム。Iライナーは、格下でも距離伸びてさらに強さを発揮しそう。Nポラリスは押さえまで。

メトロポリタンS

…予走者の屁理屈…

マイヨジョンヌとサクラチトセオーで鉄板。マーメイドタバンは距離長く消し。

予想者 TP

オークスTR

◎…ノーザンプリンセス ○…プリンセスガビー ▲…ワンナイトドリーム

△…ゴールデンジャック、テンザンユタカ、パルセイト、メモリージャスパー

…予想者の屁理屈…

◎の見解は覆面デスラーとほぼ同じ。ノーザンテースト産駒の牝馬は、栗毛が特に良く走り、(アドラブル、ディスコホール、ノーザンドライバー等)ここで走らなくてもオークスでは狙える。実績馬3頭△Gジャックは距離伸びて疑問。Tユタカは能力はあっても掛り癖が心配。パルセイトは中間順調でなく、皆不安点を抱える。それなら前走ダートでも鮮やかに差し切ったPガビーでほばいける。血統的に芝に不安はなく、調子に乗ったヤマニンスキー産駒は怖い。▲は前走追い込んで、2着馬とは2馬身差のOドリーム。この時期の牝馬の2000で穴をあけるのは差し馬。◎は圧倒的な1番人気にはならないだろうし、これはおいしいレースだ。皆、買わなきゃ損だよ！(ただ、◎で絶対とはいえない。○▲も押さえておこう)

～ごみ箱から馬券を拾うおやじたちに捧げるバラード～

最終レースが終わって暫く経つと、かならず出沒するのが外れ馬券を拾いまくるおやじたち。人の嘲笑いに耳も傾けず、両手に抱えて払い戻し機の女性の声とアバンチュールする。「この馬券は的中しておりません…」中には大きなずだ袋に拾えるだけの外れ馬券を詰め込んで持ち帰るおやじもいる。家に帰って一枚一枚確かめるのだろうか。そんな時間があるなら、もっと真剣に競馬研究をしたほうが手取り早いと思うが…

しかし先週、知らぬ間にそのおやじどもの仲間入りをしている私が中山競馬場にいた。うっかり当たり馬券を捨ててしまった私は、4枚ぐらいを綺麗に畳んで捨てたので、まだその辺の場所にあればわかるはずだと思いつつ、しかしこの時点でおやじ化していたのだった。探したがやはり無かった。6倍を300円取っただけの1800円馬券。それでも探してしまった。

そう、そのとき私は悟ったのだ。あのおやじたちはきっともっと凄い馬券を捨ててしまった経験者なのだと。それは何千円といったセコイ当たり馬券ではなく、何万円、いや何十万円といった大当たり馬券であつたろうと。そうとわかったら私は彼等到大して恥ずかしくなった。手をついて謝りたかった。師匠！とすがりつき、その薄汚れたズボンにこの理性によって歪められた頬を埋めたかった。

もうあの方たちを馬鹿にするのは止めよう。人の行動には必ず何か理由があるのだ。また一つ競馬場で人生を学んだ私は、夕暮れの中佇む街の中で、「競馬が人生に似ているんじゃない。人生が競馬に似ているのだ。」と何度も繰り返した。

by TP

というわけで、会報は週刊ということになりました。会員の皆さん、どうぞ奮って予想、詩、絵、などをお寄せください。因みに寄稿は文の入ったRupoのフロッピーでいただけると非常に助かるのですが。

一次号予告ー

NHK杯、京都4歳特別予走

のホッカイセレス、トーフダーリンへ。

もし、そこそこ堅く収まるのならスキーパラダイス、ザイーテンの外車2頭。京王杯では持ったままの逃げきりを見せたスキーパラダイス、屋根も豊でさらに強化。万全の構え。ザイーテンの京王杯2着は多分に名手岡部の手綱捌きに寄るところが大きいですが、展開次第では再度末脚爆発があっても不思議じゃない。

(結論)

今回は人気でもサクラバクシンオーはおやすみ。ノースフライトを軸に上記4頭に流せばまず大丈夫。

ついに

“木馬会で一口馬主になろう”

企画が動き出した！ 購入は今年暮れか？

現在各馬主クラブ(ラフィアン、ユーワ、エブソム、キャロット、クローバー、ユニオン、荻伏、友駿)の資料を回覧しております。(近いうちに大樹も取り寄せる予定)会員の皆様にしていただきたいことは、資料の馬たちの種牡馬、母系、顔付き、体系などを吟味していただき、これは走りそうだった馬に自分の印を押すことです。実は、この資料は去年取り寄せたもので、早ければ今年6月の札幌開催でデビューする馬たちです。つまり、実際に写真の馬たちが走り始めて、誰が一番馬を見る目があるのか、どういう馬が走るのかを調べるのが目的です。そして秋頃募集し始める来年デビューの2歳馬の資料を見て、木馬会で買う馬を決定しようというプランです。以上のような趣旨なので、馬の値段にこだわる必要はありません。皆さん真剣に、走りそうな馬を見抜いてください。

さていよいよ春競馬も佳境に入ってきました。オークス、ダービーではおもいっきり屁理屈を書いてください。原稿は木曜日締切りです。開業・森田か、広報・山本に渡してください。それと付録の宝塚記念のファン投票も書いて送みましょう。(ちなみにムッシュシエール、ナリタタイシンは回避)

—次号予告—

オークス予走、ダービー一週前予走